

この本は僕の今までに体験して来たことについてその時に考えたこと感じたこと、そして現在考え直したことを書き連ねたものとなっています。

次の二つの内どちらかに当てはまる人は読まないことをおすすめします。

一. ネガティブ思考が嫌いな人

僕はほんの少しでも不安な事があるとネガティブな発言をしてしまいます。そのため周りの人をよくイライラさせていました。考えすぎでは無いと思われるかもしれませんが事実です。

タイトルにもある通り僕は人の何倍も「普通」という言葉に敏感です。それは概念的なものだけではありません。気持ち悪いと思われるかもしれませんが、初めての人と接する時は数回かけて必ずその人の普通の状態を確認します。そのため語気の強さの変化や表情の変化に気付きやすいです。

二. 感受性が高い人

これについては自分がそうだからです。他人の心境に変化させられやすく、それによって勝手に傷つきます。他人の苦しい感情、出来事に対してより自分自身が苦しくなってしまいます。今回ネガティブなことをたくさん書くので、もしかしたら辛くなってしまうかもしれません。自分自身に投げかけることがたくさんあると思うので、もしかしたら精神崩壊してしまうことすらあるかもしれません。なのでこの先は読まずにここで引き返すことをおすすめします。

上の二つを確認して大丈夫だと思った人はこの先を読んでみて下さい。途中でキツくなってしまった人はその時点で読むのを止めるようにして下さい。ずっと同じような語りが続くのでよりキツくなります。

また、読むにあたって最初は必ず「否定する」ということを心掛けてください。洗脳してしまう可能性があります。僕自身今までいろんなものに洗脳されたし、されそうになったことが多々あります。なので「そうだったのか」ではなくまずは「それは違うんじゃないか」という心持ちで読んで下さい。

文を書くのが苦手で駄文になると思うので疲れたら読むのを止めて休憩をとって下さい。